

決算純剰余金は5億円

沼田市09年度一般会計

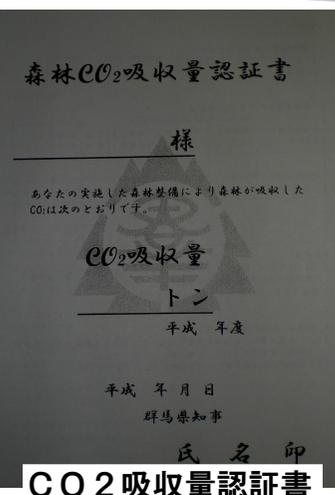
09（平成21）年度沼田市一般会計決算については、実質収支額（純剰余金）がおおむね5億1,923万円となる見込みであり、このうち翌年度財源充当額は8,792万円で、実質収支額は差し引き4億3,131万円になるとの報告が、総務委員協議会にありました。

このうちの3億8,000万円を財政調整基金に積み立てる予定であり、財政調整基金残高見込額は、理論残高見込額が11億5,742万円、現金残高見込額が21億5,230万円になります。

民生福祉常任委員会行政調査報告



群馬県森林のCO₂吸収量認証制度



沼田市議会民生福祉常任委員会では、地球温暖化問題におけるCO₂削減を推進するため、本市に於いても新しい施策が展開され始めていることなどから、群馬県が始めた「森林の二酸化炭素吸収量認証制度」について、県庁内で行政調査を行ないました。調査については、県環境森林部山口栄一林政課長と根岸和明林政課森づくり主監および事務担当の渡辺さんが対応してくれました。

まず、森林の二酸化炭素吸収量認証制度について、根岸さんから「群馬県CO₂吸収量認証制度実施要項」などの説明があり、それに対して民生福祉委員から質疑応答が行なわれ

ました。

この制度は、企業・自治体・ボランティア団体などが、森林整備協定に基づき実施する森林づくり活動等の拡大を図り、地球温暖化防止対策の一環として推進することを目的としています。また、沼田市をはじめとして、制度設置を要望する声があり、それに応えたものとの説明もありました。現在、2団体から申し込みがあるとのことでした。沼田市も新宿区との「カーボンオフセット」に向けての協定が結ばれ、先月に植林等が行なわれていますが、まだ申請していません。

社保協が学習会を実施

利根沼田社会保障推進協議会は、毎年利根沼田の自治体との懇談会を開催していますが、今年も8月に予定されていることから事前の学習会を27日、利根中央病院研修室で開催しました。

今年のテーマは、1. 子宮頸がんワクチンについて（講師：糸賀副院長）、2. ヒブワクチンについて（講師：第一三共(株)）、3. 国民健康保険の問題について（講師：井之川博幸議員）の3課題について学習し、ワクチン接種については、公費負担(自治体補助)を求めていくこと、国保については、高い保険税や一部負担金の引き下げおよび資格証明書でなく保険証の発行を求めていくことになりました。

わーおいしい!、わー楽しい!

高育成会がバーベキュー大会を実施!

好天に恵まれた25日、毎年恒例の高橋場町育成会夏休みバーベキュー大会が開催されました。今年は例年行なっているアオキ水産が工事中のため、十王公園で行ないました。そのためマス釣り大会の代わりにグランドゴルフを行ないました。



割れるかなアー!



早く来ないかなー! 流しそうめん

2010年8月1日 No.527

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料